

2018年度第6回 文学部教授会議事録要旨

日時：2018年10月8日（月・祝）14時10分～18時43分
場所：板橋校舎 2号館 2階 2-0220会議室
専任教員数：87名（定足数=44名（89-2(研究員等)=87の半数以上））
出席者：75名
委任状提出：5名
欠席者：7名
議長：栗栖美知子 文学部長

議案1. 学籍異動について

回収資料に基づき、学籍異動の報告が行われ、教授会はこれを承認した。

議案2. 2019（平成31）年度 編入学ならびに自己推薦（前期）の合格判定について

編入学ならびに自己推薦入試（前期）の判定については、日程の関係から執行部一任とする旨提案があり、教授会は承認した。

議案3. 留学（英語）副専攻にかかる学則改正(案)について

文学部からの質問に対する国際交流センターからの回答が読み上げられ、副専攻の実施について、質疑応答があり、主管部署へ確認することとして、学則改正（案）については保留とした。

議案4. 2019年度 学年暦（案）について

来年度の学年暦（案）について説明があった。

議案5. 次期文学部学部長選挙について [任期：2019年4月1日～2021年3月31日]

選挙管理委員長より推薦者が無いことから内規に基づき自薦・他薦が要請され、現学部長を次期学部長として推薦したいという発言から、単記無記名による投票を実施。投票数の2/3以上を獲得したことから、現学部長を次期文学部長として推薦することを決定した。
現学部長より、次期学部長としての抱負が語られた。

議案6. 教育学科 助教の枠取りについて

教育学科主任代行から助教の新規配置希望の説明があり、教授会はこれを承認した。

議案7. 報告承認事項

1. 各学科主任報告
2. 兼業者について
3. 海外渡航について
4. 海外出張者の帰国について
5. 平成31年度 兼担依頼について
6. 2019年度文学部開講科目への乗入依頼について
7. 2018年度 逢甲大学夏期中国語研修参加者および単位認定について
8. 2018年度夏期英語研修参加者および単位認定について
9. 2019年度交流協定校（中国語圏）派遣留学生の選考結果について
10. 2019年度交流協定校（英語圏）派遣留学生の選考結果について
11. 学生の派遣について
12. 人文科学研究所からの蔵書点検について
上記について報告がなされ、教授会はこれを承認した。

議案8. 報告事項

1. 学部長会議／大学評議会等 報告 [10月1日学部長会議]
 - 1) 東松山キャンパス運営委員会報告について
 - 2) 研究推進室の設置について
 - 3) FD委員会からの報告について
 - 4) 学生支援センターからの報告について

- 5) 国際交流センターからの報告について
 - 6) 沖縄国際大学との単位互換協定の締結（案）について
 - 7) 山梨学院大学との単位互換協定の締結（案）について
 - 8) 大学の名誉を高めた卒業生に対する表彰について
 - 9) 大東文化大学学則第 46 条に基づく学長賞候補者の推薦について
 - 10) その他（ハラスメント対応について）
2. 全学教務委員会報告〔9月10日全学教務委員会〕
 - 1) 科目ナンバリング実施マニュアルについて
 - 2) 「Daito BASIS」科目について
 - 3) 大学入学前教育プログラムについて
 - 4) 学習活動に関する分析結果について
 3. 第2回ビブリオバトル開催について
 4. 文学部特別講義の周知

上記の各事項について報告が行われた。

【人事案件】

人事議案 1. 2019(平成 31)年度専任教員の昇任について

○文学部 教育学科（講師から准教授）

「教職課程センター人事取り扱いに関する覚え書き」および大東文化大学学則の規程上、教職課程センターは人事権を有していること、同センターにて選考委員会が組織され、厳正な審査を行ない適格であるという判断に達した旨の報告が述べられ、報告することで承認となった。

人事議案 2. 2019(平成 31)年度専任教員の採用について

○日本文学科 専任講師 担当科目：日本文学基礎演習、日本文学基礎演習 3、日本文学講読 3
日本文学講読 8、古典文学特殊講義 4（計 6 コマ）

○教育学科 専任教授 担当科目：教育課程論、教育社会学、教育と社会特別研究 2、教育学概論、基礎演習 2 A/B、教育学演習 1（計 6 コマ）

○教育学科 専任教授 担当科目：基礎演習 2 A/B、日本史概論 A/B、現代社会の諸問題 A/B、歴史学 A/B、図書館概論、図書・図書館史、図書館制度・経営論、図書館サービス概論（計 6 コマ）

各選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について、本学選考基準に合致し、履歴・研究業績・人物について厳正な審査を行ない、慎重に審議した結果、全員一致を以って、専任教員として適格であると判断した旨の報告が行われ、投開票を行った。

投票の結果 2/3 以上の賛成を得て、それぞれの候補者を専任教員とする採用を承認した。

人事議案 3. 2019（平成 31）年度非常勤講師の採用について

○日本文学科非常勤講師 1（板 橋）担当科目：日本文学講読 6、古典文学特殊講義 3（計 2 コマ）

○日本文学科非常勤講師 2（東松山）担当科目：日本文学基礎演習、日本文学演習 1（計 2 コマ）

○中国文学科非常勤講師 1（東松山）担当科目：中国語入門（計 2 コマ）

○中国文学科非常勤講師 2（東松山）担当科目：漢文学講読（計 2 コマ）

○中国文学科非常勤講師 3（板 橋）担当科目：中国哲学講義 2、中国哲学特殊講義（計 2 コマ）

○英米文学科非常勤講師 1（板 橋）担当科目：英語学演習 1 A/B、英語学演習 2 A/B（計 2 コマ）

それぞれ選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果、全員一致を以って本候補者が本学選考基準に合致し、非常勤講師として適格であるという判断に達した旨の報告があり、教授会はそれぞれ拍手で承認した。

以上をもって文学部教授会の審議を終了し、議長は閉会を宣した。

以上